

災害復旧費 129 円

- ◆木曽川緑地ライン
公園・化石林公園
の災害復旧工事

農林業費 9,906 円

- ◆ふるさと農道緊急
整備事業
- ◆農道舗装事業
- ◆有害鳥獣捕獲対策
事業



- ◆多文化共生に関する各種事
業の充実を図る

総務費 39,159 円

- ◆交通安全施設の整備
- ◆地域ふれあいサポ
ート事業
- ◆市民活動支援事業
- ◆市庁舎改修工事

土木費 64,614 円

- ◆一般道路整備・改良事業
- ◆まちづくり交付金事業
・古井小北土地区画整理事業
・薬師下諏訪土地区画整理事業
- ◆西畑正理線道路整備事業
- ◆あんしん歩行エリア整備事業



- ◆市道「神明森山線」の道路改良事業に
着手

民生費 69,844 円

- ◆福祉医療費の助成
- ◆子育て支援事業（子育てサロンの
開設など）
- ◆病後児保育事業
- ◆地域福祉計画および障がい福祉計
画などの策定



- ◆年間を通じて児童を預かる放課後児童
教室を開設

市民一人当たりの

歳出（目的別）と主な事業

※市民一人当たりの歳出額は、項目ごとの歳出額を54、284人（平成19年3月31日現在の人口）で計算しています

商工費 8,580 円

- ◆勤労者住宅資金利
子補助
- ◆工場誘致事業
- ◆みのかも観光PR
事業

衛生費 25,524 円

- ◆ごみ処理などの施設
利用負担金
- ◆環境まちづくりプラ
ンの事業実施
- ◆特定不妊治療費助成



- ◆健康診査、各種がん検診、予
防接種事業などを実施

公債費 36,378 円

- ◆市が借り入れているお金の返済に関
する経費

議会費 3,207 円

- ◆定例会4回、臨時
会2回を開催
- ◆「議会だより」を
年4回発行



- ◆地域の防災拠点として消防
車庫を設置（加茂野町）

消防費 10,822 円

- ◆耐震性防火水槽設置
- ◆自主防災組織などへ
の設備補助
- ◆消防車両（2台）など
の更新



教育費 38,126 円

- ◆学校の森づくり事業
- ◆山之上小学校校舎増築事業
- ◆外国人の指導助手による小中学校英語活
動・英語教育の推進
- ◆生涯教育・地域コミュニティーの場として
山之上コミュニティセンターを建設

特別会計決算

会 計 名	歳 入	歳 出
国民健康保険会計	44 億 8,334 万円	42 億 4,640 万円
介護保険会計	23 億 3,514 万円	21 億 247 万円
老人保健会計	35 億 9,762 万円	35 億 9,232 万円
下水道事業会計	33 億 5,145 万円	32 億 849 万円
東海環状自動車道工事残土処分事業会計	6 億 869 万円	6 億 357 万円
介護認定・障がい者自立支援認定審査会会計	3,937 万円	3,910 万円
合 計	144 億 1,561 万円	137 億 9,235 万円

水道事業会計決算

区 分	収 入	支 出
収益的収支	12 億 9,149 万円	9 億 6,993 万円
資本的収支	8 億 6,928 万円	13 億 5,807 万円

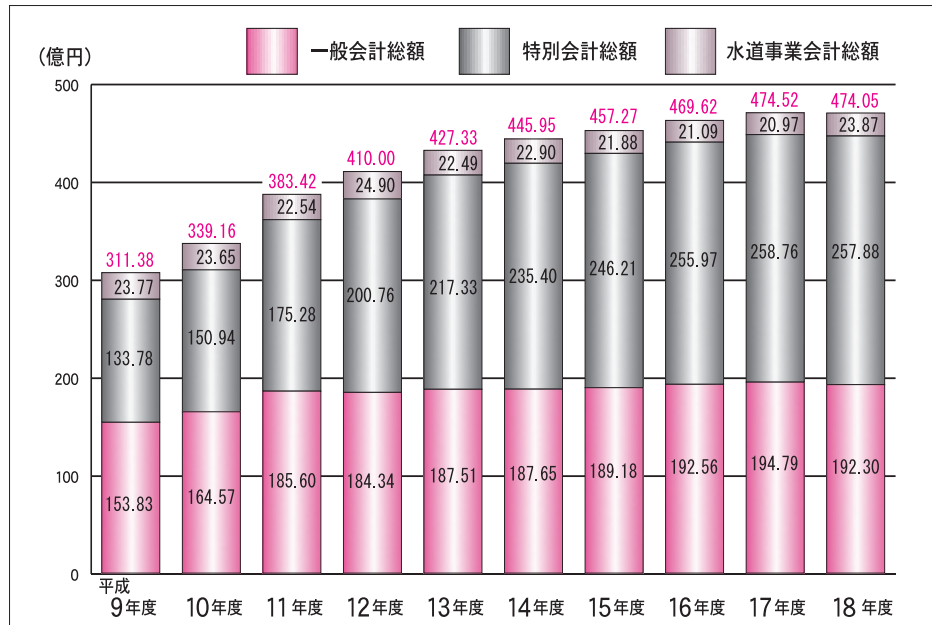
特別会計の決算

水道事業会計（公営企業）を除く特別会計（6会計）の決算額は、歳入は144億1,561万円の前年度比0.1%の減。歳出は137億9,235万円の前年度比3.2%の増となりました。

水道事業会計の決算

水道事業会計は、事業収益にあたる「収益的収支」で、給水収益の増加や資産減耗費の減少などにより増益となりました。また、建設事業にあたる「資本的収支」では、佐口配水池第2期工事が完了したほか、森山浄水場改築工事は20年度稼動に向け継続し、水道水の安定供給を推進しました。

地方債残高の推移



市民1人当たりの
地方債の残高は、
873,281 円

地方債の残高

各種公共事業を推進するために発行した地方債の残高は、18年度末で一般会計は192億2,993万円、特別会計（下水道事業会計など6会計）と水道事業会計の合計は281億7,526万円となっています。